

市立病院・診療所紹介：前沢診療所



前沢診療所は、平成10年5月に前沢町国民健康保険前沢診療所として開設され、平成18年2

月、市町村合併に伴い、奥州市国民健康保険前沢診療所になりました。

平成25年4月には、訪問看護ステーションを介護センターから前沢診療所に移管しました。

鈴木順所長の専門が心療内科であることから、当該診療科目の受診を希望する患者も多くいます。また、生活習慣病を始めとして、毎日の食事が病気の原因の一つになっている面があることから、栄養指導に注力し、管理栄養士が患者の食事の詳細まで個別指導することにより、患者の症状改善に効果が発現しています。

診療科：内科、呼吸器科、循環器科

鈴木所長から、「前沢診療所は国道4号線沿いにあり高速道ICまで約7分です。旧前沢町の地域には開業医が多く私立の病院もあって医療機関は充実しており、この地域唯一の公立医療機関としての特色を活かせる診療所をめざしています。診療は外来のみですが訪問看護も行っています。「思いやりの心を持ち両面から診る、頼れるかかりつけの診療所」をモットーしていますとのコメントをいただきました。

奨学生や養成医師の皆様、是非、施設見学をお待ちしています。

連絡先：国民健康保険前沢診療所

〒029-4208 岩手県奥州市前沢立石 180-1
TEL0197-41-3200 FAX0197-41-3201
<http://www.city.oshu.iwate.jp/sosiki/171/>

医師養成事業解説コーナー

奨学生又は養成医師の届出事項

主な届出には、次のようなものがあります。

- ① 住所を変更したとき
- ② 保証人に変更があったときなどです。このような場合は事務局までお知らせください。

新任医師紹介

7月1日付けで総合水沢病院に小児科医の七尾謙治医師が着任しました。専門領域は、内分泌疾患、小児糖尿病、肥満、夜尿症です。小児科は、平成30年12月に休診して以来、1年7か月ぶりの再開になります。よろしくお願いします。

奥州紹介コーナー：前沢牛

ビジネスや観光で旅行に訪れる際には、ぜひとも食べて帰りたいのが地元の名物グルメです。

岩手では、だんぜん「前沢牛」でしょう！

「前沢牛」は、奥州市前沢で肥育された黒毛和種の和牛で、一定の規格を満たした場合だけに呼称を



許されるブランド牛肉です。肉の甘みとジューシーな味わいが人気で、地元の人々はもちろんのこと、全国でもファンの多い名物です。

専門店では、しゃぶしゃぶやステーキ、握り寿司など、バラエティ豊かなメニューを満喫することができます。「前沢牛」のようなブランド牛肉でも気軽にランチでいただけたりするので、コスパにも優れています。岩手に足を運ぶ際は、ぜひチェックして見てください。

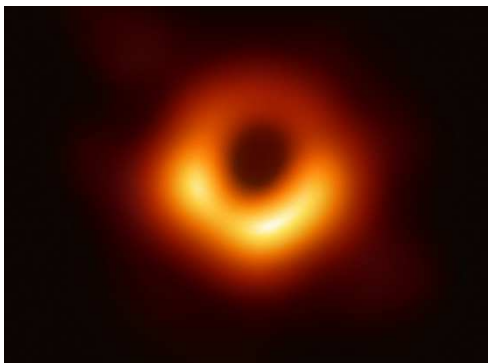
『SYOHEI ニュース』は市医師養成事業関係者の情報紙です。

令和2年7月27日発行 奥州市医療局医師確保推進室

〒023-0053 奥州市水沢大手町 3-1 TEL0197-25-3833

奥州自慢コーナー： 国立天文台・水沢VLBI観測所と奥州宇宙遊学館

国立天文台・水沢VLBI観測所 1899年・明治32年に観測を開始した水沢緯度観測所は、令和元年には120年の歴史を有します。現在は国立天文台水沢VLBI(超長基線電波干渉計)観測所となり、従来の研究の一部を継承すると共に、天の川銀河の地図作りやダークマターの検証、またわが国最初の本格的月探査機「かぐや」で月の地形や内部構造解明といった、最新・最先端の研究を行なっています。



2019年4月10日、国際共同研究プロジェクト(EHT: イベント・ホライズン・テレスコープ)が史上初めて『ブラックホールの撮影に成功!』とのニュースが入ってきました。

EHTは、地球上の8つの電波望遠鏡を結合させた国際協力プロジェクトであり、この日本代表者が国立天文台・水沢VLBI観測所長の本間希樹(まれき)教授で、本間所長のほか、多くのスタッフの皆様もこのプロジェクトに関わりました。

奥州宇宙遊学館：2008年4月にオープンした「奥州宇宙遊学館」の建物は、大正10年日本で最初の国際的な観測所、緯度観測所本館として建てられた大正時代の建物を再構築し、再現したものです。当時としては珍しい、望楼を持つ木造2階建てのドイツ風建築で、1967年まで使用されていました。

奥州宇宙遊学館は、緯度観測所の旧本館を保存活用しようと市民が立ち上がり、発足した施設です。施設は国立天文台水沢VLBI観測所のキャンパス内にあり、天文台の歴史的な天文機器、天文台・JAXAの協力の下に現在使用中の装置も見学でき、またこれまでの成果を紹介しています。



宇宙遊学館はその名前の通り、子どもや高齢者をはじめ、一般の方々に遊びながら天文や宇宙について学べる展示と工夫を心がけています。天気の良いときは国立天文台の広いキャンパス内で、幼稚園・保育園の子どもたちと先生の笑い声が聞こえてきます。国内では珍しい木造の天文学習館として、全国に情報を発信し続け、非日常的なレトロな空間の中での、宇宙体験を味わいに多くの来館者でにぎわっています。



観覧時間	9:00~17:00
休館日	火曜日と年末年始
入館料	大人・学生 200円 生徒・児童 100円